

村長報告②

「長生ノスタルジア」
国際映画祭で
最優秀作品賞受賞



村が制作したプロモーション映画「長生ノスタルジア」が、八月に大阪府門真市で開催された国際映画祭の観光映像部門において、**最優秀作品賞**に選ばれました。
この映画は一年かけて本村を舞台に撮影され、一人の高校生少女の友情と別れ、挫折、帰郷、そして村の美しい四季を感じて



役場ホールでは美しい映像の一部を紹介しています

立ち直るまでをストーリーにした三〇分の短編映画です。
文化会館での完成披露上映会も大盛況でしたが、今回国際的にも評価され、千葉日報の一面を飾ったほか、東京新聞や読売、毎日、朝日、産経の各紙にも掲載されました。

また、九月二十三日には、都内で開催されたアジア最大級の国際短編映画祭で観光庁長官賞の発表がありました。

全国六十本の観光プロモーション映像の中から選考され、ファイナリストとしてノミネートされたのは、長生村、広島県廿日市、愛媛県松山市、岡山県、福島県、の五作品で、各市長、県知事とオンライン画面で発表を待ちました。

結果は残念ながら廿日市市が栄冠を射止めたため、本村には二冠の可能性があったためNHKが取材に訪れ、その模様が当日、夕方の首都圏ネットワークで放映されました。

映画は村のホームページかYouTubeでご覧になれますし、DVDも作成しており、本編以外の番外編や上映会風景の特典映像も収録しています。役場二階や文化会館で購入できます。



NHKのインタビューに答える村長



NHK首都圏ネットワークより



たくさんの新聞記事に囲まれた村長

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆
よく「日本一」と言いますが、村だけとは言え、数字的に一位になったのは初めてだと思います。

門真国際映画祭も一〇二〇作品が応募した大きな映画祭です。NHKから「この二つの栄誉をどう感じていますか。」と質問されました。

私は、「小さな村でもやる気とアイデアで勝負できることがわかり、村民に夢と生きがいを感じてもらえた。今後も日本中に長生村の名前を発信していきます。」と答えました。これからも応援をお願いします。

活動休止のお知らせ

現在も終息の見えない新型コロナウイルス感染症防止のため、「おだか陽一後援会」ならびに「女性部スズランの会」は主な活動を休止しています。

活動計画にある日帰り親睦旅行、村政報告会は残念ながら中止いたします。なお、村長による村政報告は、書面にて会員（年会費納入者）の皆様へ郵送いたします。